

金沢大学バーチャルキャンパスアプリ

Windows 版インストール・初回起動ガイド Ver1.0.0

本書は Windows 版の MSI インストーラの入手、EV コード署名の確認、Microsoft Defender SmartScreen が表示された場合の初回起動手順を説明します。Mac 版は別紙「Mac 版インストール・初回起動ガイド」を参照してください。

1. はじめに

Windows 版を初めて起動する際、Microsoft Defender SmartScreen により「Windows によって PC が保護されました」と表示される場合があります。

これは、配布直後の新しいファイルなど、Windows 側で十分な利用実績が蓄積されていない場合に表示されることがあります。EV コード署名を適用していても、新しいビルドでは警告が表示される場合があります。

アプリをバージョンアップして再ビルドした場合も、実行ファイルやインストーラの内容が変わるため、Windows 側では別の新しいファイルとして扱われます。そのため、以前のバージョンで警告が出なくなっても、新しいバージョンの配布直後には再び SmartScreen の確認画面が表示される場合があります。

本ガイドでは、警告を無条件に無視するのではなく、配布元、ファイル名、発行元、署名を確認したうえで実行する手順を説明します。Microsoft Defender SmartScreen を無効化する必要はありません。

1.1 インストール前に確認すること

確認項目	確認内容
配布元	大学または管理者から案内された正式な URL、共有フォルダ、配布媒体から入手したファイルであること。
ファイル名	案内されたファイル名、バージョン、更新日と一致していること。
発行元	SmartScreen やデジタル署名の画面で、案内された発行元名が表示されていること。
心当たり	メール添付、第三者の再配布、出所不明の URL から入手したファイルではないこと。

2. Windows 版のインストール

2.1 ファイルを入手する

手順	操作
1	管理者から案内された配布ページ、共有フォルダ、または配布媒体を開きます。
2	金沢大学バーチャルキャンパスアプリ の Windows 版 MSI インストーラをダウンロードします。
3	ダウンロード後、ファイル名とバージョンが案内と一致していることを確認します。

2.2 MSI インストーラを起動する



手順	操作
1	ダウンロードした MSI ファイルをダブルクリックします。
2	SmartScreen の確認画面が表示された場合は、先に 3 章の手順で発行元を確認してから実行します。
3	セットアップウィザードが表示されたら、「次へ」をクリックします。

2.3 使用許諾契約書を確認する

金沢大学バーチャルキャンパス セットアップ

使用許諾契約書

以下の使用許諾契約書をよくお読みください。

Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit, sed do eiusmod tempor incididunt ut labore et dolore magna aliqua. Ut enim ad minim veniam, quis nostrud exercitation ullamco laboris nisi ut aliquip ex ea commodo consequat. Duis aute irure dolor in reprehenderit in voluptate velit esse cillum dolore eu fugiat nulla pariatur. Excepteur sint occaecat cupidatat non proident, sunt in culpa qui officia deserunt mollit anim id est laborum.

☐ 使用許諾契約書に同意します(A)

印刷(P) 戻る(B) 次へ(N) キャンセル

金沢大学バーチャルキャンパス セットアップ

使用許諾契約書

以下の使用許諾契約書をよくお読みください。

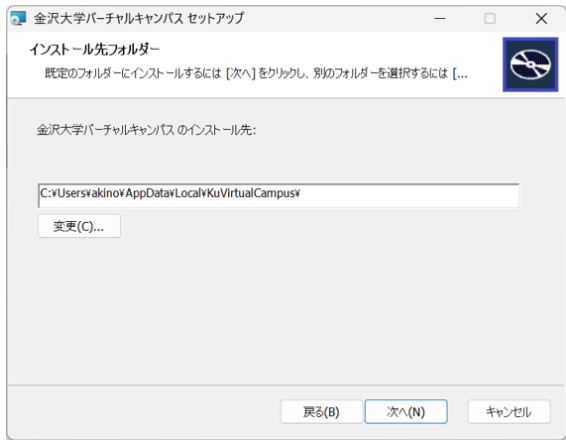
Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit, sed do eiusmod tempor incididunt ut labore et dolore magna aliqua. Ut enim ad minim veniam, quis nostrud exercitation ullamco laboris nisi ut aliquip ex ea commodo consequat. Duis aute irure dolor in reprehenderit in voluptate velit esse cillum dolore eu fugiat nulla pariatur. Excepteur sint occaecat cupidatat non proident, sunt in culpa qui officia deserunt mollit anim id est laborum.

☒ 使用許諾契約書に同意します(A)

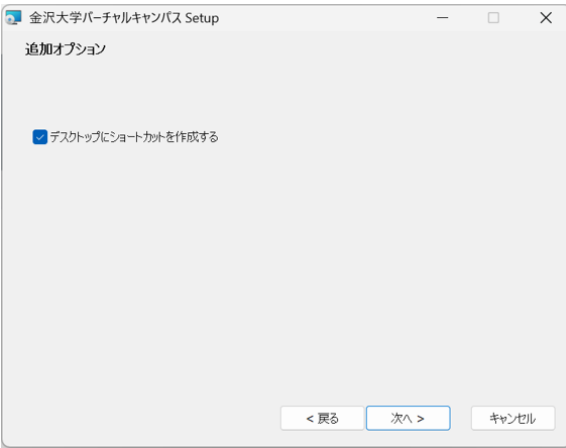
印刷(P) 戻る(B) 次へ(N) キャンセル

手順	操作
1	使用許諾契約書を確認します。
2	内容に同意できる場合は「使用許諾契約書に同意します」にチェックを入れます。
3	「次へ」をクリックします。

2.4 インストール先とオプションを確認する



手順	操作
1	インストール先フォルダーを確認します。
2	通常は既定のインストール先のままで問題ありません。
3	変更が必要な場合のみ「変更」から保存先を選択し、「次へ」をクリックします。



手順	操作
1	デスクトップにショートカットを作成する場合は、チェックを入れたままにします。
2	ショートカットが不要な場合はチェックを外します。
3	「次へ」をクリックします。

2.5 インストールを実行する



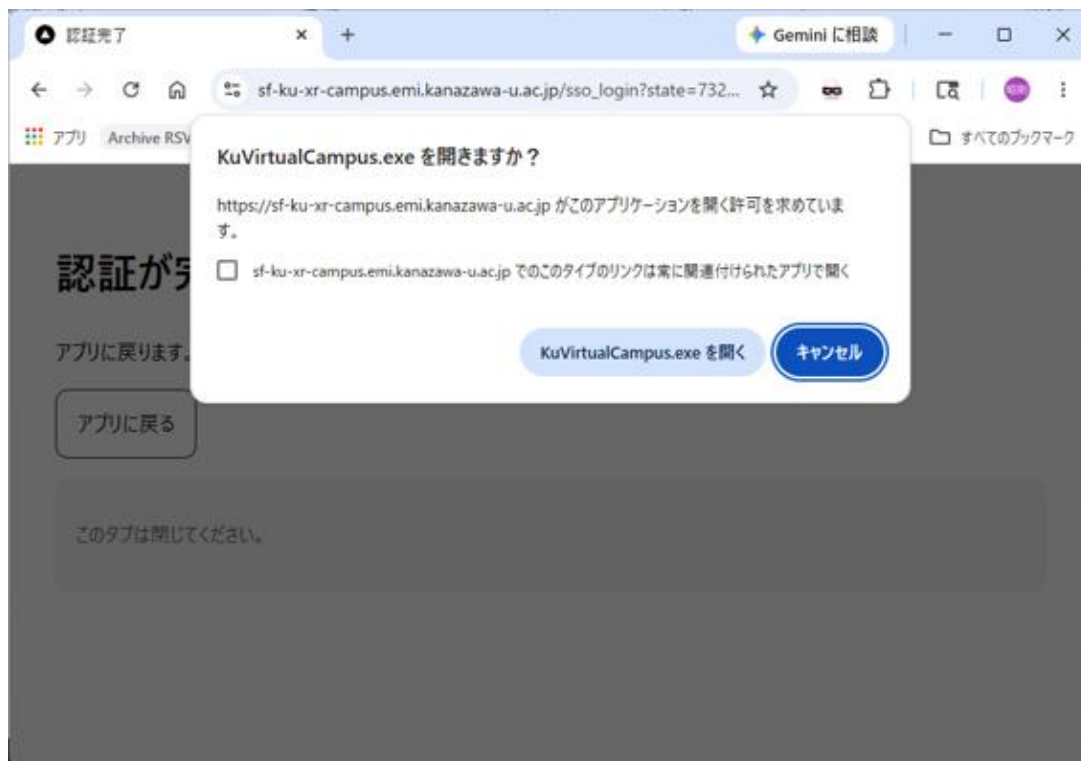
手順	操作
1	設定内容を確認します。
2	問題がなければ「インストール」をクリックします。
3	ユーザーアカウント制御が表示された場合は、発行元とアプリ名を確認して許可します。

2.6 インストール完了後に起動する



手順	操作
1	「金沢大学バーチャルキャンパスを起動する」にチェックが入っていることを確認します。
2	「完了」をクリックします。
3	アプリが起動し、ログイン画面またはタイトル画面が表示されることを確認します。

2.7 SSO 認証後にアプリへ戻る



手順	操作
1	SSO 認証後、ブラウザにアプリを開く確認画面が表示される場合があります。
2	表示されたアプリ名と URL が案内されたものと一致していることを確認します。
3	確認できた場合は「KuVirtualCampus.exe を開く」をクリックしてアプリへ戻ります。

3. SmartScreen が表示された場合

配布直後の Windows 版では、初回起動時に SmartScreen の確認画面が表示される場合があります。表示された場合は、次の順番で確認してください。

SmartScreen の表示有無は、バージョンやビルドごとに変わる場合があります。新しいバージョンを配布した直後は、前のバージョンで警告が出なかった端末でも、再度確認画面が表示されることがあります。

3.1 最初の警告画面を確認する



手順	操作
1	画面に「Windows によって PC が保護されました」と表示されたことを確認します。
2	すぐに閉じず、「詳細情報」をクリックします。
3	アプリ名と発行元が表示される画面へ進みます。

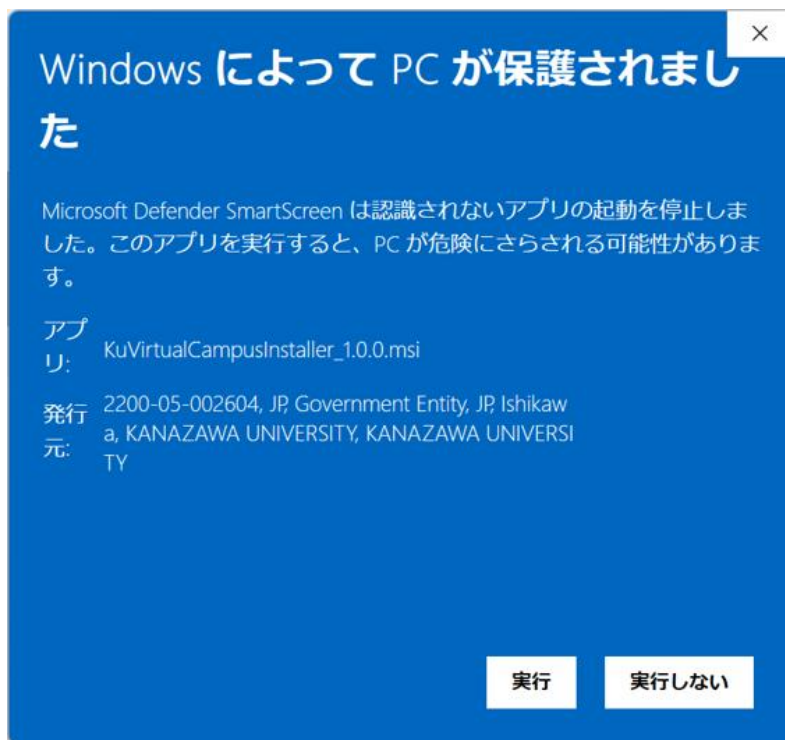
3.2 発行元を確認する



表示項目	確認内容
アプリ	金沢大学バーチャルキャンパスアプリ、または管理者から案内された MSI ファイル名であること。
発行元	管理者から案内された発行元名と一致していること。
入手元	大学または管理者から案内された正式な配布元から入手したファイルであること。

発行元が表示されない、案内と異なる、入手元に心当たりがない場合は実行しないでください。管理者に確認してください。

3.3 確認後に実行する



手順	操作
1	アプリ名、発行元、入手元に問題がないことを確認します。
2	確認できた場合のみ、「実行」または「実行する」をクリックします。
3	アプリが起動したら、ログイン画面またはタイトル画面が表示されることを確認します。

この手順は、正式な配布元から入手したファイルであることを確認できる場合に限りです。確認できないファイルは実行しないでください。

4. デジタル署名を確認する方法

必要に応じて、起動前にファイルのデジタル署名を確認できます。署名確認は、ファイルが案内された発行元によって署名されているかを確認するための補助手段です。



手順	操作
1	ダウンロードした MSI ファイルを右クリックします。
2	「プロパティ」を選択します。
3	「デジタル署名」タブを開きます。
4	署名者の名前が管理者から案内された発行元名と一致していることを確認します。
5	「詳細」を開き、署名が有効であることを確認します。



署名が無効、署名者が異なる、デジタル署名タブが表示されない場合は、実行せず管理者に確認してください。

5. ダウンロード時に警告が出た場合

Microsoft Edge などのブラウザでダウンロードする場合、起動前にダウンロード警告が表示されることがあります。表示名やボタン名は Windows やブラウザのバージョンにより異なります。

【キャプチャ差し替え】 Edge ダウンロード警告：保持、詳細表示、削除などの選択肢が見える状態

手順	操作
1	ダウンロード元が正式な案内元であることを確認します。
2	警告の詳細を開き、ファイル名と発行元を確認します。
3	案内と一致している場合のみ、「保持」または同等の操作で保存します。
4	保存後、必要に応じてデジタル署名を確認してから MSI インストーラを起動します。

ブラウザ警告や SmartScreen 警告を避けるために、セキュリティ機能を無効化する必要はありません。警告画面が出た場合は、必ずファイル名、発行元、入手元を確認してください。

6. 困ったとき

症状	確認・対処
SmartScreen の「実行」ボタンが表示されない	組織のセキュリティポリシーでブロックされている可能性があります。管理者に確認してください。
発行元が案内と違う	実行しないでください。ファイルの入手元を確認し、管理者に連絡してください。
インストールできない	MSI ファイルが正式な配布元から入手したものか、管理者権限や組織のセキュリティポリシーで制限されていないかを確認してください。
起動後に画面が出ない	インストールが完了しているか、セキュリティソフトの通知、デスクトップショートカットやスタートメニューの起動先を確認してください。
マイクや音声が使えない	アプリ起動後、OS の権限確認とアプリ内設定のマイク・音量設定を確認してください。

参考情報

Microsoft Learn: SmartScreen reputation for Windows app developers

<https://learn.microsoft.com/en-us/windows/apps/package-and-deploy/smartscreen-reputation>